

2008年3月6日
財団法人イオン環境財団
イオン株式会社

「パンダ絶滅を阻止しよう！」キャンペーン募金贈呈について 財団法人イオン環境財団からの拠出金と合わせ総額2,500万円を贈呈

財団法人イオン環境財団（理事長 岡田卓也 イオン株式会社名誉会長相談役）ならびにイオンでは「パンダ絶滅を阻止しよう！」クリスマスラッピングキャンペーン募金（※）を、本日3月6日（木）中華人民共和国駐日本国大使館を通じて、四川省臥龍パンダ保護研究センターへ贈呈させていただきますのでご案内申し上げます。

「パンダ絶滅を阻止しよう！」クリスマスラッピングキャンペーン募金は、世界におよそ2,000頭しかいない希少動物と言われているパンダの研究や繁殖、保護を実施している四川省臥龍パンダ保護研究センターの活動趣旨に賛同し、昨年11月17日（土）から12月25日（火）までイオン各店の店頭で実施したものです。

本日の贈呈式では、期間中に4,126店舗でお客さまからお寄せいただいた募金1,159万582円と財団法人イオン環境財団から拠出したほぼ同額にあたる1,340万9,418円を合わせた総額2,500万円を贈呈し、四川省臥龍パンダ保護研究センターの活動に役立てていただきます。

これまでもイオンでは、2004年に知床半島の自然環境を取り戻すために行った「シマフクロウを森に返そう」キャンペーン募金、2005年には、知床の自然環境をこれからの世代に「遺産」として伝える「世界自然遺産 知床の森を守ろう！」キャンペーン募金、2006年度では、不法伐採により失われた森の再生を目指す「ケニアの子どもたちに森を返そう！」キャンペーン募金等を実施しております。

イオンは、このたびの募金活動にご協力いただきました皆さまに、心より感謝申し上げますとともに、今後も環境保全・社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

※ クリスマスラッピングキャンペーン募金とは、イオン各店の店頭でジミー大西氏デザインの包装紙でのラッピングを承った際、お客さまに10円の募金をお願いいたしました活動です。

記

1. 日 時：2008年3月6日（木） 14：30～15：00
2. 会 場：中華人民共和国駐日本国大使館
東京都港区元麻布3-4-33
3. 出席者：中華人民共和国日本国特命全権大使 崔 天凱 様
イオン株式会社 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
4. 贈呈金額：総額2,500万円
(贈呈額の内訳)
お客さまから寄せられた募金総額 1,159万582円
財団法人イオン環境財団からの拠出金 1,340万9,418円

5. 参加企業：計29社

イオン(株)、イオン北海道(株)、イオン九州(株)、イオンスーパーセンター(株)、イオンマルシェ(株)、(株)マイカル、琉球ジャスコ(株)、マックスバリュ中部(株)、マックスバリュ西日本(株)、マックスバリュ東北(株)、マックスバリュ東海(株)、マックスバリュ北海道(株)、マックスバリュ九州(株)、(株)ジョイ、(株)クスリのアオキ、(株)サンデー、ミニストップ(株)、(株)コックス、タルボットジャパン(株)、(株)ニューストップ、(株)メガスポーツ、ローラアシュレイジャパン(株)、イオンモール(株)、イオンクレジットサービス(株)、(株)ツヴァイ、イオンディライト(株)、チェルト(株)、アイク(株)、津南郊ショッピングセンター(株)

以上